

3月定例議会

行

政 報 告

(1)

平成24年3月定例議会は、3月2日に開会、3月15日までの会期で開かれました。議会初日には、施政方針と上程された各議案の大綱質疑、また5日、6日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、15日の最終日に採決が行われました。3月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

今冬は降雪量が多く、12月30日には「北秋田市災害警戒部」を、1月30日には午前8時時点の積雪深が鷹巣121cm、米内沢114cm、阿仁合145cm、比立内168cmとなつたことから、地域防災計画に基づき平成17年12月28日以来となる「北秋田市災害対策本部(雪害)」を設置し、民生児童委員のご協力を得ながら高齢者世帯等の訪問・間口除雪、雪の事故防止啓発、雪害発生状況の把握等、対応しています。

合格者採用辞退に伴う今年度2回目の職員採用試験(初級消防吏員)については、31人の応募があり、2月4日に試験を実施し、2月16日に合格者2人を告示しています。

■総合政策課

平成22年国勢調査の「小地域集計」



▲市職員が除雪隊を編成し、高齢者宅などの間口除雪を実施

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

財務部関係

■財政課

平成23年11月16日～平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

■生活課

内陸線のダイヤ改正概要が2月17日を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があつた世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

米内沢診療所は、外来患者数が2万5059人で、内科1万8055人6902人で、内科8457人、外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

心臓血管外科1176人、054人、脳血管外科1176人、054人、脳血管外科111人です。

合川診療所は、外来患者数が1万2284人で、前年同期比較で152人の減少です。

■診療所関係

12月末までの各診療所の運営状況は、阿仁診療所で、外来患者数が1万6902人で、内科8457人、

外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。



▲生活習慣病予防事業で「高血圧」をテーマに第5回すこやか健康講座が開催

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

市民生活部関係

■財政課

平成23年11月16日～平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

■生活課

内陸線のダイヤ改正概要が2月17日を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があつた世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

米内沢診療所は、外来患者数が2万5059人で、内科1万8055人6902人で、内科8457人、外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

心臓血管外科1176人、054人、脳血管外科1176人、054人、脳血管外科111人です。

■診療所関係

12月末までの各診療所の運営状況は、阿仁診療所で、外来患者数が1万6902人で、内科8457人、

外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

市民生活部関係

■財政課

平成23年11月16日～平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

■生活課

内陸線のダイヤ改正概要が2月17日を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があつた世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

米内沢診療所は、外来患者数が2万5059人で、内科1万8055人6902人で、内科8457人、外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

心臓血管外科1176人、054人、脳血管外科1176人、054人、脳血管外科111人です。

■診療所関係

12月末までの各診療所の運営状況は、阿仁診療所で、外来患者数が1万6902人で、内科8457人、

外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

市民生活部関係

■財政課

平成23年11月16日～平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

■生活課

内陸線のダイヤ改正概要が2月17日を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があつた世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

米内沢診療所は、外来患者数が2万5059人で、内科1万8055人6902人で、内科8457人、外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

心臓血管外科1176人、054人、脳血管外科1176人、054人、脳血管外科111人です。

■診療所関係

12月末までの各診療所の運営状況は、阿仁診療所で、外来患者数が1万6902人で、内科8457人、

外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

市民生活部関係

■財政課

平成23年11月16日～平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

■生活課

内陸線のダイヤ改正概要が2月17日を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があつた世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

米内沢診療所は、外来患者数が2万5059人で、内科1万8055人6902人で、内科8457人、外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

心臓血管外科1176人、054人、脳血管外科1176人、054人、脳血管外科111人です。

■診療所関係

12月末までの各診療所の運営状況は、阿仁診療所で、外来患者数が1万6902人で、内科8457人、

外科8445人、前年同期比較で4人が減少です。歯科の外来患者数は3013人で、前年同期比較で96人の減少です。

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があつた朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。